

陳情第10号  
平成29年6月6日

国立市議会議員

大和洋部 様

2014年11月20日付け陳情書

陳情第9号 差し押えについて（生活困難者の対応について）に関する陳情

陳情の趣旨

上記陳情の回答が平成29年5月31日事務局よりの1枚の紙切れ手渡しとは――？

（下記記録参照ください）

なぜ最後まで明確に回答ができないのでしょうか？

単に事務局の怠慢か手続き上のミスだけの問題でしょうか？

各議員に責任はないのでしょうか？

差し押えの実態も解明せずに、

市役所の各課員には何も問題はないのでしょうか？

現在も、徴税日本1を維持するために、力づくでも抑えようとする行政の仕事に、  
国立市民で国立市役所の収納課の見境がない差し押えをされて苦しんでいる高齢者がいま  
す。

国議収第202号

平成26年12月22日

陳情者

様

国立市議会議員  
青木健

陳情の取り扱いについて（通知）

平成26年11月20日受付の下記の陳情は、平成26年11月26日開催の議会運営委  
員会で協議の結果、議長預かりとし、その写しを各会派に配布いたしました。

以上、お知らせいたします。

記

件名

陳情第9号 差し押えについて（生活困難者の対応について）に関する陳情

2017年5月31日）、国立市議会事務局より回答として手渡しされました。

なぜ、今まで本人に連絡もよこさないで、今まで放置して確認もしないのでしょうか？

回答がなく今まで心待ちにしていたのですが、その間も青木元議長には再三お顔を拝見すれ  
ども何も挨拶できずに気まずい思いを持ち続けておりました。

お伺いします。

結論は事務局の怠慢一で解決すればすみますでしょうか？

国立市役所は今まで謝罪1つせずに、議会や議長も一言もなく、事務局から1枚の紙面を手渡しされてどのような結末をしたのか？

どこの持ち場の人たちもあまりにもいいかげんで無責任ではないでしょうか？

趣旨

心臓のバイパス手術を受けるために収納課へ連絡、退院直後も2日後に声も出ない時期に報告。

そのすぐ後で差し押え一なぜ？

人が一番弱っているときに一なぜ差し押さえなのか？

市役所の各方面（当時の副市長、部長初め福祉課長や包括の方々）のかたがたと1年間話し合いをしましたが、一向に埒が明かず、恥を忍んで陳情に及びました。

青木元議長預かりとなり数回議長室へ呼ばれて話し合いしました。

そのときには青木元議長も憤って怒っていました。

しかし一しかしです。

その結果が一2017年5月31日事務局よりの1枚の紙切れでした。

#### 陳情事項

2014年11月20日付け陳情書を提出するも、議員の審議結果も事務局の報告も、議会の検討内容や議事録も、何一つ陳情者本人は連絡がないまま、2017年5月31日、1枚の紙面を事務局から手渡しされました。あまりにも各位は無責任ではないでしょうか？